

タイトル（明朝体、太字 16pt）

〇〇県△△市 著者名（読み） 11pt

本文 明朝体 11pt、英文字は Times New Roman 11pt
鳥の種名は初出のときに和名の後に斜字で学名を入れる。2 回目以降は和名のみ。（例）アオジ *Emberiza spodocephala*

【説明】

- ・ ページレイアウトは次のとおり（このファイルのとおり。このファイルをそのまま上書きして使っていただくと便利です。）。

用紙：B5 版

余白：左右 20 mm 上 20 mm 下 25mm（下にページ番号を入れるスペースが必要です）

行数：標準として 32 行

文字数：標準として 1 行は 36 文字(全角)

- ・ 本文の内容、中見だしを適当に設けて記述する。中見だしは太字(明朝体 11.0 ポイント)にして左端に置く。
- ・ 中見だしの前は一行あける。
- ・ 本文の最初に、リード(キャッチ、つかみ)の文が数行あって、中見だしが始まるというスタイルも、読み手からは喜ばれる。

- ・ 長文の場合は、章・節といった構成が必要となる(推奨スタイルは未定)。
- ・ 次ページ以降はタイトルと著者名なしで 1 行目から始める。
- ・ 印刷の手法：印刷のプロパティで、「標準」でなく「きれいに」を選んで印刷する。